

2020年5月11日

特別短期講座受講生の皆さまへ
年度制講座受講生の皆さまへ

第8期 講座の開講日 再々度延期のご連絡

先般、皆さま方には8期生講座開校日再度の延期を（令和2年4月6日付）で、ご案内させて頂いていましたが**6月以降の開講**は、残念ながら再々度の延期のお知らせをしなくてはならなくなってしまいました。

5月5日に、政府・大阪府吉村知事から更に5月末まで緊急事態宣言が延期されることの発表がありました。

当校では、5月・6月・7月と種々の開講日に対応できるようにカリキュラム等の検討を重ねてまいりましたが、再々度の変更を余儀なくされました。

皆さまご承知のとおり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出の自粛、イベント開催の自粛、休業等々の要請があり、日々の暮らしにご不便、ご苦勞されていることと推察いたします。

意欲に燃え、新しい出会いと学習に希望を持って開講を心待ちにしておられる皆さん！予想外の出来事とは言え、再三の延期に、さぞかしガッカリしておられることと存じます。

未だ、新型コロナウイルスの終息までどれほどの時間を要するか不明であり、当分の間、沈静化は困難と判断し、一学期中の開講を断念、今年度の開講を9月と決しました。

開講に当たっては、カリキュラムの変更、講師との日程調整、より三密に配慮した受講環境の整備等々 様々な変更があろうかと思いますが、ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

開講日以降のカリキュラム等 詳細は、8月初旬を目途に改めてご連絡いたしますので、今しばらくお待ちください。

9月の開講時点で、新型コロナウイルスの影響が収まっていることを願うばかりです。

受講生の皆様には、手洗い・アルコール消毒の励行、マスクの着用等による感染防止にご留意いただき、元気に受講されるのをお待ちしております。

認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
理事長 猪谷 義弘

受講生の皆さま

ONCCから講座開講へ向けてのお願い

～一人ひとりができる対策を！～

1. 開講までの取り組み

『体調管理は自分のために』

- ① うがい、手洗いやマスクの装着を習慣化しましょう
- ② 定期的に体温を計ってみましょう
(昔に比較して少し下がっているかもしれません。継続してみましょう)
- ③ 寒さ、暑さもちょっと我慢しましょう
(今は換気も気持ちいいです、でも夏は大変です、今から取り組みましょう)
- ④ いつも以上に、体調の変化に気を付けましょう。
(味覚・嗅覚の異常、発熱などのかぜ症状、息苦しさ等 新型コロナウイルスに感染した疑いがある場合は、直ちに医師(主治医)、最寄りの保健所に相談しましょう)



2. 開講後の取り組み

『いつも笑顔で』

- ① 朝お家を出るときは『にこっと微笑んで』
- ② 発熱があったり、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)、くしゃみ、咳等の風邪症状のある時は無理せず休み主治医や最寄りの保健所に相談しましょう。
なお、発熱が4日以上継続しているときは必ず保健所に相談しましょう。
(くしゃみ・咳は、マスク、ハンカチ・タオルで口を覆い、飛沫の飛散を防止する)
- ③ 教室に入るときは消毒液で消毒しましょう。
- ④ 咳エチケットを守り、マスクの装着を忘れないようにしましょう。
- ⑤ 朝は9時30分以降に登校しましょう。(バスや電車の混雑を避ける)



3. ONCCの取り組み

『限られた中で努力します!』

- ① 教室に消毒液の設置
- ② 予備のマスクを用意(手づくりマスクをご寄付いただければ幸いです)
- ③ 非接触型体温計の用意

4. ご理解をお願いすること

『ちょっとした辛抱です!』

- ① 時々換気のため窓や出入り口を開放します。

(外気や騒音が気になるかもしれません)

② 間をあけて座りましょう

(座れる席を指定する場合があります)

③ 多くの教室が変更になりますが、ご了承ください。(別途連絡します)

5、受講生の皆さんやスタッフ、関係者も一緒に考えましょう

『他人ごとではない!』

① 誰かが感染した場合の対処について考えておきましょう

ご自身・ご家族が感染したり、家庭内に濃厚接触者が発生した場合は、CAに連絡し、2週間は休んでください。

② 取り組みに知恵を絞りましょう。